



飛騨高山ブラックブルズ岐阜 高山開幕戦

10月20日(土)・21日(日)はビッグアリーナで応援しましょう!!

写真は、牛の角を指で表現した「ブルズポーズ」をする素敵な笑顔の選手の皆さん。彼女たちは、普段は各事業所で仕事をしながら勝利を掴むために日々厳しい練習に打ち込んでおられます。

現在、飛騨高山ブラックブルズ岐阜を育てる会のみなさんが中心となり、ホーム戦の会場となるビッグアリーナを満席にしようと「1,300人応援プロジェクト」を展開しています。ビッグアリーナで、みんなで応援して勝利を分かち合いましょう! (関連記事:2ページ)

9月29日撮影:ビッグアリーナ

飛騨高山ブラックブルズ岐阜 高山開幕戦

飛騨高山で生まれたハンドボールチーム「飛騨高山ブラックブルズ岐阜」を、地域で応援して盛り上げていきましょう!!

ハンドボールは、球技の格闘技とも呼ばれています。体を激しくぶつけながらも素早いパスをまわし、めまぐるしく攻守の入れかわる試合展開は見応え抜群です。



●10月20日(土) 正午より
VS 大阪ラヴィッツ

●10月21日(日) 正午より
VS プレステージ・インターナショナルアランマーレ

場所 ビッグアリーナ(中山町)



●フードコーナーもありますので、ぜひご来場ください!

前売り券 大人 1,200円 中高生 500円 お求めは、ビッグアリーナ・ピュア高山店・
当日券 大人 1,500円 中高生 600円 白啓酒店・スポーツ推進課(本庁3階)まで
小学生以下は無料

☎ 35-3157
スポーツ推進課
問合



ブラックブルズの歴史をご存じですか?

高山市にハンドボールが根付いたのは、昭和40年の岐阜国体でハンドボール競技が高山市で開催されたことをきっかけに、地域でハンドボールが盛んにおこなわれるようになりました。平成24年に開催されたぎふ清流国体では、HC高山が優秀な成績を残すまでに至りました。そして、そのHC高山を母体として「飛騨高山ブラックブルズ岐阜」が設立されました。

10月20日(土)と21日(日)は
みんなでビッグアリーナを満席にしよう!
〜1300人応援プロジェクト〜

オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが 高山市にやってきます!!

東京2020
オリンピック・パラリンピック
フラッグツアー

Tokyo 2020 Olympic Flag and Paralympic Flag Tour



Photo by Tokyo 2020 / Ryo ICHIKAWA

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、気運醸成や大会・競技への理解促進を図ることを目的に、オリンピックフラッグ・パラリンピックフラッグが全国を巡回しています。

岐阜県では9月30日(日)から10月27日(土)まで県内を巡回しています。

高山市でのフラッグ展示は10月26日(金)、27日(土)の2日間です。せっかくの機会ですので、ぜひお越しください。

フラッグ展示

日 時	場 所
10月26日(金) 午前8時30分~午後5時15分	高山市役所
10月27日(土) 午前8時30分~午後5時15分	飛騨高山ビッグアリーナ

主催 東京都/東京2020組織委員会/JOC/JPC

問合 スポーツ推進課 ☎35-3157

決算の認定や補正予算など

市議会定例会が閉会

9月4日から開会した第4回市議会定例会は、9月28日に閉会しました。今回の議会では、平成29年度一般会計などの決算のほか、26億8千万円余の補正予算など、市長および議員から提案された案件は、次のとおり報告・認定・可決・同意されました。

主な案件

■報告案件(2件)

▽損害賠償額の専決処分

▽久々野支所建設事業などの継続費精算報告

■認定案件(10件)

▽平成29年度一般会計歳入歳出決算ほか

■条例案件(7件)

▽高山市議会議員及び高山市長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例の改正

▽高山市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の改正

▽高山市空家等の適切な管理及び活用の推進に関する条例ほか

■事件案件(4件)

▽清見中および本郷小の校舎大規模改修工事(建築)請負契約の変更

▽市道路線の変更

▽高山市名誉市民に金子一義さ

ん(馬場町2)を選定することへの同意

■予算案件(6件)

▽総額26億8千万円余の平成30年度一般会計および特別会計補正予算(豪雨災害に伴う復旧事業、倒壊の恐れのあるブロック塀の撤去・改修など)ほか

■人事案件(5件)

▽副市長に西倉良介さん(宗猷寺町)を選任することへの同意

▽教育長に中野谷康司さん(昭和町1)を任命することへの同意

▽教育委員会委員に野崎加世子さん(片野町3)を任命することへの同意

▽固定資産評価員1人を選任することへの同意

▽人権擁護委員候補者1人を推薦することへの同意

■議員発議(1件)

▽精神障がい者に対する公共交通機関の運賃割引制度の適用を求める意見書

問合 議会事務局 ☎35-3152

みんなで考えよう!『未来の高山』

～総合計画の見直しに向けた、高山市のまちづくり意見交換会～

市では、まちづくりの指針となる第八次総合計画に基づき、様々な取り組みをすすめています。この度、総合計画の中間見直しにあたり、市民の皆さまのご意見を活かすため、まちづくり協議会のご協力により下記のとおり意見交換会を開催します。

意見交換会では、これからの地域をどうしていくべきか、市民・地域・事業者の方々などそれぞれの立場で考えていただく機会にしたいと思います。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

日時・会場等

お住まいの地域のまちづくり協議会の意見交換会にご参加ください。【事前申込不要】

所要時間は1時間半程度を予定しています。

意見交換会の内容

- ・現在の総合計画の概要説明
- ・市民意見の報告(市民アンケート調査結果、意見交換会等の内容など)
- ・意見交換(地域のまちづくりの方向性など)

問合 企画課 ☎35-3131



まちづくり協議会名	月 日	開始時間	場 所
花里まちづくり協議会	11月 5日(月)	19:00	花里小学校 第2体育館
国府町まちづくり協議会	11月 6日(火)	19:00	こくふ交流センター
新宮地区まちづくり協議会	11月 7日(水)	19:30	新宮公民館 2階
西地区まちづくり協議会	11月 8日(木)	19:00	西小学校 2階マルチ
荘川町まちづくり協議会	11月12日(月)	19:00	荘川町総合センター
高根まちづくりの会	11月13日(火)	19:00	高根支所 1階会議室
岩滝まちづくり協議会	11月14日(水)	19:00	岩滝公民館
久々野まちづくり運営委員会	11月15日(木)	19:30	虹流館くぐの
清見町まちづくり協議会	11月16日(金)	19:00	きよみ館 3階 大会議室
三枝の郷まちづくり協議会	11月20日(火)	19:00	三枝小学校 多目的室
たからまちづくり協議会	11月21日(水)	19:00	上宝支所
みなみまちづくり協議会	11月22日(木)	19:00	南小学校 多目的室
丹生川まちづくり協議会	11月26日(月)	19:00	丹生川支所
大八まちづくり協議会	11月27日(火)	19:00	東山中学校 第二体育室
空町まちづくり協議会	11月28日(水)	19:00	市図書館「煥章館」学習ホール
山王地区まちづくり協議会	11月29日(木)	19:30	山王小学校 会議室
朝日まちづくり協議会	11月30日(金)	19:00	燦燦朝日館 ふれあいホール
江名子校区まちづくり協議会	12月 3日(月)	19:00	江名子小学校 第2体育館
北地区まちづくり協議会	12月13日(木)	19:00	北小学校 第2体育館
一之宮町まちづくり協議会	12月14日(金)	19:30	一之宮公民館

あなたの空家等は大丈夫ですか？ 放っておくと大変なことに…

近年、わが国では、少子高齢化、人口減少社会が到来し、社会構造の大きな転換期を迎えており、適切に管理されていない空家等が、安全・防災や防犯、衛生、景観など地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼす事例が全国的に増加し、大きな社会問題となっています。

国においては、平成26年11月「空家等対策の推進に関する特別措置法(以下「法」)」を公布し、平成27年5月には完全施行されました。この法においては、空家等の所有者または相続人の第一義的な責任を前提としつつ、市町村の役割として、空家等に関する対策を適切に講ずるよう努めることが規定されています。

■空家等を放置すると、こんな可能性があります

損害賠償

空家等に起因する事故や災害等が起きた場合、損害賠償責任を負う可能性があります。

特定空家等への認定

特定空家等に認定された場合、市が所有者等に改善を求めるほか、改善が見られない場合は、法に基づく勧告等を受ける場合があります。

※特定空家等とは…倒壊するおそれのある、衛生・景観上好ましくない空家等

■特定空家等に認定され、勧告を受けたら…

その建物に係る敷地は、固定資産税等の住宅用地特例の対象から除外され、税額が上がります。

区分	住宅用地特例		特定空家等(勧告)
	固定資産税の課税標準	都市計画税の課税標準	
200㎡/棟まで	1/6に減額	1/3に減額	特例の対象から除外
200㎡/棟を超える部分	1/3に減額	2/3に減額	



■空家等をどうすればいいの!?

- ①管理がわずらわしい → 「手放す」
- ②活用したい → 「住む、貸す、商売する」
- ③いずれ住みたい → 「定期的な点検、手入れ」



遠方に居住など長期間確認に行けない方などは、空家の管理サービスを提供する会社を利用するのもひとつの方法です。

平成30年10月1日から制度開始 老朽空家等除却費を一部助成します!!

詳細は、建築住宅課へお問合せのうえ、お申し込みください。

市では、老朽化して倒壊等のおそれのある危険な空家等の除却を促進し、地域の住環境の向上を図るため、空家等の除却にかかる費用の一部を助成します。

対象 市内にある個人が所有する老朽化した家屋、これに附属する塀や倉庫など。

対象者 助成の対象となる方は次のとおりです。

- ・空家等の所有者またはその相続人であること
- ・空家等の所有者またはその相続人が複数の場合は全員の同意を得ていること
- ・申請者の前年度所得税額が27万円以下であること
- ・市税の滞納がないこと
- ・高山市暴力団排除条例(平成24年高山市条例第2号)に規定する暴力団員等若しくは暴力団又は暴力団員等と密接な関係を有する者でないこと

補助対象経費 空家等の現地調査費、除却工事費、廃材処理費、施工管理費等

補助金の額 対象経費の1/2(限度額100万円)

申込 工事着手前に申請書類を建築住宅課(本庁3階)または各支所基盤産業課

- 注意事項**
- ・事前に市との協議をしていただく必要があります。
 - ・補助金交付決定前に工事着手された場合は、補助の対象となりません。
 - ・市の現場調査等により、助成の可否を決定します。
 - ・その他にも要件がありますので、詳しくはお問合せください。



問合 建築住宅課 ☎35-3176 Mail: ken-j@city.takayama.lg.jp

～空家の活用方法の提案を募集します～ 高山空家活用コンテスト開催

社会問題化している空家に関して、平成30年6月に高山市空家等対策計画を策定し、様々な施策に取り組むこととして、この取り組みのひとつとして、空家の活用方法の提案を募集するコンテストを開催します。

このコンテストは、実在する空家を題材として活用方法を募集するもので、空家所有者に対し活用方法の提案、情報を発信することで空家の活用のみならず、地域特性に応じたまちづくりや経済活動を誘引することを目的としています。

対象 どなたでも(グループまたは個人を問いません)

題材 高山市内にある空家

申込 平成31年1月15日(火)までに専用の申込書を窓口・FAX・MAIL

作品提出締切 平成31年1月31日(木)までに活用プラン(図面、模型、データ等)を窓口

公開審査 平成31年2月実施

その他 優秀な作品に選ばれた方には賞金をご用意しています。

題材空家の見学会を行いますので、必ずご参加ください。

詳しい募集内容についてはお問合せください。

〔問合せ〕高山空家活用コンテスト実行委員会事務局(建築住宅課) ☎35-3176 FAX35-3168

Mail: ken-j@city.takayama.lg.jp



「開運!なんでも鑑定団」出張鑑定大会を開催します!! 番組への出演者および観覧者募集

あの人気長寿番組「開運!なんでも鑑定団」が高山市にやってきます。

我こそはというお宝をお持ちの方の募集と当日の観覧希望者を募集します。たくさんのご応募をお待ちしています。

〔日時〕平成31年2月9日(土) 午後1時開演

〔場所〕市民文化会館大ホール(昭和町1)

〔参加料〕無料

〔問合せ〕観光課 ☎35-3145

〔郵送先〕〒506-8555 高山市花岡町2-18
高山市役所観光課「出張!なんでも鑑定団
in高山」お宝係

〔申込〕応募条件や詳細についてはHPまたはお気軽にお問合せください。

●出演者応募方法

12月7日(金)までに申込書と鑑定品の
写真を窓口・郵送
申込書は観光課(本庁2階)または
各支所窓口、HP

●観覧者応募方法

12月14日(金)までに郵便往復
はがき(私製はがきを除く)を
郵送
※応募多数の場合は抽選となります。

クマ出没注意!



今年はクマの餌となるどんぐりなどの堅果類が凶作のために不足しています。そのために餌を求めて人里に出没する頻度が高まる可能性があります。十分に注意してください。また、目撃情報のあった所にはなるべく近づかないでください。

クマに出会わないために

- ▶鈴など音の出るものを身につけ、人の存在をクマに知らせる。
- ▶クマの行動が活発な朝夕や霧の出ている時の入山を控える。また、一人での夜間外出は控える。
- ▶クマのフンや足跡を見つけたら引き返す。

▶山へ入った時は、残飯などのごみを必ず持ち帰る(味を覚えさせない)。

▶入山地域のクマ情報を市HPや安全安心メール(※)で収集する。

クマを人里周辺に寄せ付けないために

- ▶畑や庭先などに生ごみなどエサになるものを放置しない。
- ▶クマを誘う恐れのある果樹の実を採取しておく。また、幹にトタンを巻くなどしてクマが登れないようにする。

クマに出会ってしまったら

- ▶クマがこちらに気づいていないときは、速やかにその場から離れる。
- ▶クマがこちらに気づいたら、背中を見せずに後ずさりしながら離れる。
- ▶クマから攻撃を受けそうになったら、急所(顔、首、後頭部、腹部)を守り、クマが立ち去るまで無理に抵抗しない。

目撃情報は、農務課(平日 35-3141/ 休日・夜間 32-3333)
または高山警察署(32-0110)にお寄せください

〔問合せ〕農務課 ☎35-3141



ごみ減量化に一人ひとりが取り組みましょう！

これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食料援助量(約320万トン)の約2倍の量です。別の言い方をすれば、この量は、日本人一人1日当たり約139グラム、つまりお茶碗一杯分を捨てていることと同じ量となります。



食品ロスとは、本来食べられるのに捨てられている食べ物のことを言います。
 日本国内における年間の食品廃棄量は、食料消費全体の3割にあたる約2,800万トン。
 このうち、売れ残りや期限を過ぎた食品、食べ残しなどのいわゆる「食品ロス」は約646万トンとされています。

食品ロスについて知ろう

今回は、ごみを減らすためのキーワード「食品ロス」について、考えてみましょう。

みんなで考えよう シリーズ 5

ごみ処理の現状

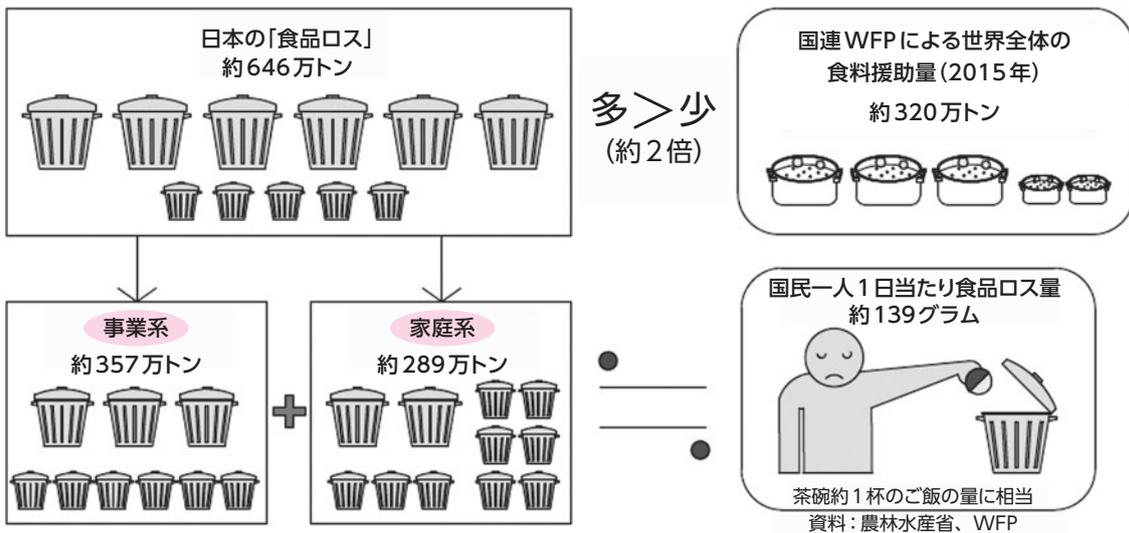
市では、長年使用してきたごみ焼却施設に替わる、新ごみ焼却施設建設の検討をすすめています。

ごみの発生抑制や処理については、市民の皆さまのご理解とご協力が必要であり、ごみ処理事業に関する情報をシリーズで提供しています。

今回は、ごみを減らすための方策として家庭から発生する食品ロスや食べ残しを無くすための3010運動などについて紹介します。

問合せ 生活環境課 ☎35-3138

●日本の食品ロスの状況



食品ロスを食材別に見ると、最も多いのは野菜、次いで調理加工品、果実類、魚介類です。その理由として、「鮮度の低下、腐敗、カビの発生」や「消費期限・賞味期限切れ」などが挙げられます。

そのほか、調理の過程で、野菜の皮剥きや肉の脂身の取り除きなど、食べられる部分を過剰に捨てていることも食品ロスの原因になっています。

食品ロスの約半分は家庭から

食品ロスの約半分は家庭から発生しています。家庭から出る生ごみのうち、約3割がまだ食べられるのに廃棄されています。

その中には、手つかずの食品が約2割あり、さらにそのうち4分の1は賞味期限前にもかかわらず捨てられているものです。

- 買いすぎ → 調理されずに... **直接廃棄**
- 長持ちしない保存方法
- 作りすぎ → 食べられずに... **食べ残し**
- 好き嫌い
- 調理技術の不足 → 食べられるのに... **過剰除去**
- 過度な健康志向



「残さず食べよう」3010(さんまるいちまる)運動

食材を買い過ぎず、食べきる

値段が安いからといって食材を買い過ぎたり、在庫があるのを忘れて同じ食材を買ってしまったりすることとは、結局、使いきれずに食材を腐らせてしまう原因になります。

そんな無駄を防ぐためにも、買い物の前には食品の在庫を確認し、必要なものだけを買うようにしましょう。また、買ったものは使いきる・食べきるようにしましょう。

食べ残しなどを減らすために、料理は食べられる量だけ作るようにし、それでも食べきれずに残ってしまった場合は、捨てるのではなく、冷蔵庫に保存し、早めに食べましょう。

	意味	表示がされている食品の例
賞味期限	おいしく食べることができる期限(best-before) 定められた方法により保存した場合に、期待される全ての品質の保存が十分に可能であると認められる期限。 ただし、当該期限を過ぎた場合でも、これらの品質が保持されていることがある。	菓子、カップめん、缶詰 
消費期限	期限を過ぎたら食べない方がよい期限(use-by date) 定められた方法により保存した場合、腐敗、変敗その他の品質(状態)の劣化に伴い安全性を欠くこととなるおそれがないと認められる期限。	弁当、サンドイッチ、惣菜 

事業系(飲食店など)から発生する食品ロス

事業所などから発生する食品ロスは、年間約357万トンあり、食品製造・流通・調理の過程で発生する規格外品、返品、売れ残りなどがあります。

また、外食産業による食べ残しも大きな発生要因となっています。

飲食店から出る生ごみの約6割はお客様の食べ残した料理といわれています。

特に、宴会による食べ残しが最も多いという状況になっています。持ち帰りができる場合は持ち帰りましょう。

作ってくれた人への感謝の気持ちを持って、せっかくの美味しい料理をしっかり味わい、食べ残しのないようにしましょう。

外食における食べ残しの現状

- 1食当たりの食品使用量に対する食べ残し量の割合
- 宴会……………14.2%
- 結婚披露宴……………12.2%
- 食堂、レストラン…3.6%
- ※農林水産省(平成27年度調査)

3010運動とは

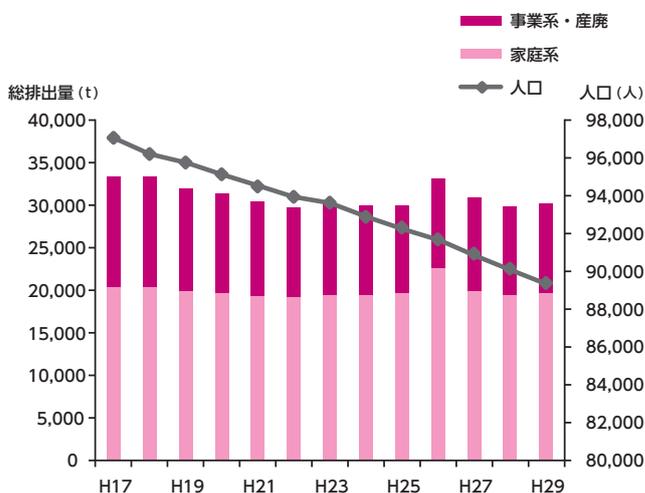
1. 注文の際に適量を注文しましょう。
2. 乾杯後30分間は、席を立たず料理を楽しみましょう。
3. お開きの前10分間は自分の席に戻って、再度料理を楽しみましょう。

3010運動の推進

3010(さんまるいちまる)運動とは、高山市と姉妹都市提携をしている松本市が、会食、宴会での食べ残しを減らすために平成23年度に始めたものです。

まず、職場などの会食、宴会から始めていただき、「もったいない」を心がけ、楽しく美味しい会食にしましょう。

高山市におけるごみ総排出量と人口



ごみの減量化にご協力をお願いします

高山市の人口は、減少していますがごみは減っていません。現状では一人あたりのごみ排出量が増加傾向にあります。市の施設に搬入される可燃ごみにも、食べ残しや手つかずの食品が入っています。

今回ご紹介しましたように、それぞれのご家庭での食品ロス削減によって、食べ物を大切にすることに加え、食物や料理を作ったくださった方々への感謝の気持ちや伝わり、素敵な関係を築くことができます。

結果として、ごみが減り、ごみの焼却量も減って、二酸化炭素の排出削減にも効果があります。

市民の皆さま一人ひとりのご理解、ご協力によって、ごみの減量化を進めてまいりたいと考えています。

また、事業所におかれましても、食品原料の有効活用、残さの削減、賞味期限の延長、メニューや量の見直しなどによって、食品ロスの削減にご協力いただけますようお願いいたします。

知的障がいについてどう存じますか？

障がいのある方への理解を深めるために、さまざまな障がいの特性を紹介します。

知的障がいって何？

言葉を使ったり、ものごとを記憶したり、抽象的なことを考えたりすることが難しいです。また、他の人より時間がかかります。また、社会の仕組みや流れにうまく馴染めないことがあります。「知的障がい」だから全くできないというわけではなく、ひとりひとりに違いがあります。

社会や地域の福祉施設で支援を受けて働いている方もいます。また、製造業や流通・販売・サービス業など、さまざまな分野で活躍しています。

最近では、地域の中の「グループホーム」と呼ばれる一軒家などで共同生活をしている方が増えています。自治会やボランティアの方の支えと協力により、地域の中で暮らせる体制が広がってきています。

知的障がいのある方はこんなことにご困っています

- 携帯電話やアパートの契約時、行政からの書類の説明に、理解できないところがある。また、分からないことをうまく伝えられない。
- 周りの発言に影響されやすく、誘いを断りにくい。
- 職場や地域生活での環境の変化や急な予定の変更に対応することが苦手で、慣れるのに時間がかかる。
- 私たちと違って
- 介助者が一緒でも、本人と同じ目線で話しかけてください。その人の特徴や個性が見えてきます。
- 子ども扱いせず、年齢に応じた言葉遣いや接し方を心がけましょう。
- 一度にたくさん伝えず、理解されたか確認

家族の願いをお聞きください。

- 周りの兄弟や近所の友だちと同じように、地域の保育園や幼稚園に通わせたい。
- これから先も地域の中で暮らして欲しい。
- 地域のみなさんに一人ひとりの特徴を理解していただき、温かく見守って欲しい。



● 認しながら話を進めましょう。
● 書類の文章にルビを振ったり、絵や写真などを添えると伝わりやすいです。

問合せ 福祉課 ☎ 35-33356

NEXCO E41 工事通行止めのお知らせ

東海北陸道 白鳥IC ←上下線→ 小矢部砺波JCT・能越道 小矢部東IC～小矢部砺波JCT(下り線)

10月15日(月)～11月1日(木) 各日20時→翌6時

予備日:11月2日(金)～9日(金)

橋やトンネルの点検、路面の補修、トンネル設備の点検・補修、白鳥IC～飛驒清見IC間の4車線化工事等を行うため、上記の日程のとおり通行止めをさせていただきます。

通行止め区間	10月										11月																	
	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	8日	9日	10日
小矢部東IC																												
小矢部砺波JCT																												
南砺スマートIC																												
福光IC																												
五箇山IC																												
白川郷IC																												
飛驒清見IC																												
莊川IC																												
ひるがの高原スマートIC																												
高鷲IC																												
白鳥IC																												

- 通行止め区間が日々変わります。
- 土日の夜は、通行止めを行いません。
- 10月15日(月)～10月26日(金)の飛驒清見IC～白川郷IC間(上下線)の通行止めは行いません。

工事内容や高速道路に関するお問い合わせは
NEXCO中日本お客さまセンター
☎ 0120-922-229 (通話料無料) 24時間対応

～ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。～



精神障がいについてご存じですか？

障がいのある方への理解を深めるために、さまざまな障がいの特性を紹介します。

精神障がいって何？

〔病気について〕(厚生労働省HPより)

依存症、うつ病、解離性障害、強迫性障害、睡眠障害、摂食障害、双極性障害(エピソード病)、適応障害、統合失調症、認知症、パーソナリティー障害、発達障害、パニック障害・不安障害、PTSD(心的外傷後ストレス障害)、性同一性障害、てんかんなどの病気があります。



〔症状の例〕

- 判断能力や行動のコントロールが著しく低下する。
- 「幻覚」「妄想」などの症状があらわれる。
- 意欲や集中力の低下、気力の減退。
- 不眠・昼夜逆転または睡眠過多。
- てんかん発作が起こる(多くの方は薬でコントロールされています)。
- 薬や病気の影響で行動や思考に時間がかかる。

精神障がいのある方はこんなことに困っています

- 「やる気がない」「もの覚えが悪い」「なまけている」と誤解されやすい。
 - 常に緊張していてリラックスすることが苦手なため、ストレスを溜めやすい。
 - 疲れやすく気分が減退し、長時間の就労が難しい。
 - 職場などで本人にとって難しい仕事を与えられても、質問したり断ったりできない。
- 私たちごできること**
- 精神科での早期治療が大切です。誤解や偏見がその妨げとならないよう気を付けましょう。
 - 障がいがあっても、服薬やリハビリテーション等により、地域で共に暮らしたり働くことができるということを理解しましょう。

家族の願いをお聞きください。

- 人それぞれの違いを認め合えるような社会であって欲しい。
- 人との関わり方やコミュニケーションが苦手なため、周りの人の会話の輪に入れるような配慮があると嬉しい。



問合 福祉課 35-33356

甲州・東海ブロック家族会 精神保健福祉促進研修会高山大会

精神障がいへの理解を深め、今後のあり方を考えるために開催します。当日は講演やシンポジウムのほかにも事業所の授産品の展示即売等も行っていきますのでぜひお越しください。

〔日時〕 11月9日(金) 正午～午後5時
10日(土) 午前9時～正午

〔場所〕 市民文化会館(昭和三)

〔内容〕

講演(11月9日(金) 午後1時40分～)
「開かれた地域精神医療、進めようアウトリーチを」

シンポジウム

(11月9日(金) 午後2時50分～)
「地域支援と精神医療のこれから進むべき道、飛驒から」

分科会(11月10日(土) 午前9時30分～)

- ①当事者の自立に向けた作業所の在り方
- ②元気な家族会への挑戦
- ③地域とのつながりの大切さ、リカバリーに必要な要素

〔参加料〕 1,000円(障がい者と学生は500円)

〔申込〕 事前にTEL・FAX

〔問合〕 岐阜県精神保健福祉会連合会
☎・FAX 058-271-8169

“新火葬場候補地”の現地視察をすすめています

新火葬場建設検討委員会では、総合的にみた適地を選出できるよう、現地視察などによる候補地相互の比較をしながら絞り込みや順位付けを行うこととしています。現在、候補地の絞り込みを進めており、10月18日から19日の2日間にかけて、19件の候補地を視察する予定です。

詳細は、市HPを参照してください。

〔問合〕 火葬場建設推進室

☎ 57-7755

広報ID T1007613

広報たかやまをあなたのスマホにお届けします

無料広報アプリ「マチイロ」で配信中

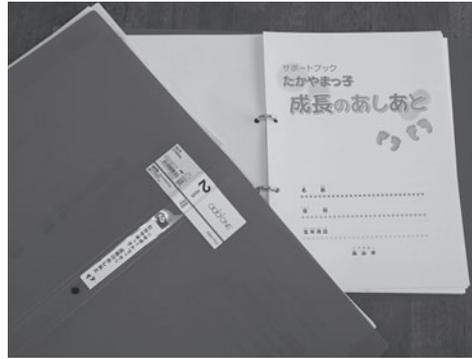
ダウンロードはこちらから



〔問合〕

広報情報課 ☎35-3134
広報ID 1008366

市教育大綱に基づき、市では、「途切れのない支援」を推進しています



市では、障がいの有無に関わらず、すべての子が一緒に暮らすことができる「共生社会」の実現を目指しています。「サポートブックたかやまっ子成長のあしあと」は、高山市に生まれ育つすべての子どもへの途切れのない支援を目指して作成したものです。

市では、子ども発達支援センターを中心に妊娠期から子どもが自立するまで継続して支援していくため、『サポートブックたかやまっ子成長のあしあと』の活用を促進していきます。

あったこと、特別な支援が必要な子の発見の遅れの問題もあつたこと、そして、障害年金の請求をする時の情報不足などの現状があつたからです。サポートブックの活用を促進して保護者と支援者の信頼関係づくりと支援の丁寧な引継ぎを目指します。

記入するのは、保護者のみなさんです。時には、親子で記入するときもあるかもしれません。記入期間は、お子さんが自立するまで(就職につながるまで)です。母子健康手帳や学校在学中の身体の記録等をサポートブックに挟み込み、一緒に保管します。

現在、4カ月健診時をはじめ、保育園・幼稚園の子どもたちを中心に配布を進めています。

子どもたちの成長段階での支援者間の情報共有が不十分で

乳幼児健康診査や就学時健康診断での個票等をつづります。また、保育園・幼稚園や小学校、高等学校での個人懇談や保護者面談の時に懇談内容を書き留めます。あらかじめ印刷してあるページは、保護者が記入していきます。何も印刷していないページは自由に使うことができます。

保育園・幼稚園、学校での懇談時、各種相談を受けるとき、進路を考えるとき、さまざまな支援を考えるとき、障害者手帳や障害年金などを申請するとき

に役立ちます。

子ども発達支援センターでの妊娠期から自立までの途切れのない支援の取り組み



こんなことはありませんか？

子どものかかわり方がわからない。

誰に相談すればいいんだろう？

子どもの発達や成長が気になる。

産後、気分が落ち込みやすい。

家庭内のトラブルが多い。

虐待・DVで困っている。困っている人をみかけた。

保育園・幼稚園や学校で困っていることがある。

どこで遊ばせたらいいんだろう？

イライラして家族にあたってしまう。

友だちと遊ばない。

その他、子どもに関する悩み事がある。

困った事をどこに相談してよいかわからない時は、「子ども発達支援センター」にご相談ください。

子ども発達支援センター

(本庁1階・子育て支援課内)

☎ 35-3179 FAX35-3165

イベント情報



第35回高山市福祉フェスティバル

福祉関係団体による展示やバザー、ステージなどがあります。

期日 10月20日(出)

時間 午前10時～午後3時

場所 総合福祉センター・ポッポ公園(昭和町2)

問合せ 社会福祉協議会
☎35-0294

飛驒の里秋のイベント

●紅葉ライトアップ

期日 10月20日(出)～11月11日(日)

時間 午後5時30分～8時30分

※ライトアップ時は駐車場を無料開放します。

●飛驒の里まつり

子供伝承芸能の発表会

期日 10月27日(出)

時間 午後1時～3時(予定)

場所 立保神社ほか

●第6回新そばまつり

新そばの食べくらべや特産品の販売などを楽しんでいただけます。

期日 10月27日(出)、28日(日)

時間 午前10時～午後3時

期日 10月27日(出)、28日(日)

時間 午前10時～午後3時

※市民の方は市内在住が確認できずのものを持参すると入館無料です。

問合せ 飛驒民俗村
☎34-4711

荒城農業小学校 野菜の販売体験

荒城農業小学校の参加児童が自ら育てた野菜を販売します。

日時 10月27日(出)

時間 午前9時～10時30分

場所 JAひだアグリ高山(上切町)

問合せ 荒城農業体験交流館
☎72-1066

秋の東山寺社巡り

東山の寺院や神社を巡るスタンプラリーを開催します。

期日 10月27日(出)、28日(日)、11月3日(土・祝)、4日(日)

時間 各日午前10時～午後4時

場所 東山寺社9カ所

問合せ 観光課
☎35-3145

てんこもりツアー

国府町の地域資源を一日で体感していただけるイベントです。

対象 市内在住または市内在勤の方

期日 10月28日(日)(雨天決行)

時間 午前8時30分～午後3時

内容 国府支所集合→こう峠口



古墳↓荒城神社本殿↓安国寺経蔵↓しづきの湯バイオマス発電所↓四十八滝公園↓飛驒とらふぐランチ↓清峯寺円空仏↓木曾垣内大仏↓国府支所

参加料 2,000円(昼食代)

定員 40人(超えた場合は抽選)

申込 10月20日(出)までにTEL・FAX

問合せ 国府町まちづくり協議会
☎FAX 72-4480

原山市民公園 市民ハイキング

期日 10月28日(日)

時間 午前7時～11時

場所 原山市民公園屋外ステージで受付し、ため池または山頂までハイキング

※事前申込不要・参加無料
直接現地へお越しください

※先着100人に苗木と多肉植物をプレゼント(荒天時はハイキングを中止し、苗木と多肉植物を配布)

問合せ (財)高山市施設振興公社
☎32-0406

市民文化芸術鑑賞事業

演劇 「男の純情」

笑えて、ときに切ない爆笑喜劇をお届けします。

期日 11月14日(水)

時間 午後7時～

場所 市民文化会館(昭和町1)

料金 一般2,000円、メセナ(18歳以下)500円、ジュニア

販売 市民文化会館

問合せ 高山市文化協会
☎34-6550

飛驒の土偶展

県文化財保護センターが飛驒地域で調査して発掘された縄文時代の土偶を展示します。

期間 11月3日(土・祝)～4日(日)

時間 午前11時～午後4時

場所 県文化財保護センター
飛驒国府事務所
(国府町名張)

参加料 無料

問合せ 県文化財保護センター
飛驒駐在事務所
☎78-2212

第42回 市民健康マラソン

期日 11月23日(金・祝)

時間 午前8時20分受付開始

場所 ビッグアリーナを発着点とした周辺道路

部門・距離

- ①小学生3・4年(男女2km)
- ②小学生5・6年(男女2km)
- ③中学生(男女3km)
- ④高校生(男5km、女3km)
- ⑤一般女子(2km)
- ⑥青年男子(5km・30歳未満)
- ⑦一般男子(3km・30～39歳)
- ⑧壮年男子(3km・40～49歳)
- ⑨実年男子1部(3km・50～64歳)
- ⑩実年男子2部(3km・65歳以上)
- ⑪男子フリー(年齢制限なし・5km)
- ⑫健康完走マラソン(2km)
- ⑬車いすレース(800m・400m(レバー式))

参加料

- 一般:2,000円
- 高校生:1,500円
- 小・中学生:1,000円
- 健康完走マラソン、車椅子レース:500円
- 幼児:無料(保護者同伴)



申込方法 10月31日(水)までに参加料を添えてビッグアリーナ窓口へ

問合せ 市体育協会 ☎34-3333

高齢者の見守り講座

～高齢者の消費者被害と見守り方～

- 日時** 11月1日(木) 19:00～20:30
場所 市役所(花岡町2)
参加料 無料
申込 不要。託児希望の方は10月29日(月)までに**TEL**・**FAX**(氏名、住所、電話番号を明記)
問合せ 協働推進課 ☎35-3412
 FAX35-3414

甲種防火管理新規講習

消防法で定められた一定規模以上の旅館、ホテル、店舗、飲食店などに選任が必要な防火管理者の資格取得講習会を開催します。

- 対象** 防火対象物に勤務し、監督的な立場にある方
期日 11月8日(木)、9日(金)
 ※2日間受講必要
時間 9:30～16:00
場所 丹生川支所(丹生川町坊方)
参加料 1,800円(教材費)
定員 80人
申込 11月2日(金)までに高山消防署、分署、出張所へ申込書を提出、または予防課へ**FAX**
 ※申込書は高山消防署、分署、出張所のほか、**HP**から取得可
問合せ 予防課 ☎32-3027
 FAX 35-3599
 広報ID 1010218

飾り巻き寿司講座

- 日時** 11月21日(水) 9:30～12:00
場所 女性青少年会館(花里町1)
対象 市内在住・在勤の方
定員 12人(超えた場合は抽選)
参加料 2,000円
申込 10月31日(水)までに窓口・**TEL**・**FAX**・**MAIL**(講座名、氏名、住所、電話番号を明記)
問合せ 女性青少年会館
 ☎32-0394 FAX35-2394
 Mail: info@takayama-home.jp



子ども体験教室

問合せ 山王地区まちづくり協議会
 ☎32-2838 FAX 77-9566

- 市内の小中学生を対象にした「子ども体験教室」を開催します。
期日 11月17日(土) 9:00～11:00(受付は8:30から)
場所 山王小学校(片野町6)
申込 10月30日(火)までに**郵送**・**FAX**(A4用紙に開催日、教室名、学校名、学年、氏名、ふりがな、保護者名、郵便番号・住所、電話番号を明記)

教室名	今月のテーマ	定員	材料費	持ち物
押し花で楽しもう	ミニポーチ ポーチに押し花を貼って作ろう	25人	500円	・上履き・工作はさみ ・筆記用具 ・カッターナイフ
花を楽しもう	木の実を使ってかわいいクリスマスリースづくりをしよう!	なし		・上履き・新聞紙1枚 ・工作はさみ ・筆記用具 ・ぬれおしぼり ・レジ袋各1枚(大・小サイズ)
将棋を楽しもう	楽しい本を読み聞こう	なし	不要	・上履き
卓球を楽しもう				・上履き・ラケット
グラウンドゴルフで楽しもう				・(雨天の場合)上履き

広告

日本商工会議所第31回 東海ブロック大会飛騨高山大会

高山商工会議所青年部会(高山YEG)では、東海3県を中心とした商工会議所青年部の会員が一同に高山に集う大会を開催します。経済・社会環境が大きく変化する中で、企業と地域社会の時代を担う青年経済人が互いに交流と連携の輪を広げ、企業の発展と豊かな地域社会の形成に果たす商工会議所の役割を認識し、その実現のために青年経済人として何をなすべきかを研鑽する事を目的としています。

20日の記念式典に併せて市民文化会館の駐車場において一般の皆さまにも楽しんでいただける飲食や体験コーナーを設けていますのでぜひご来場ください。

- 日時** 10月20日(土) 12:00～16:00
場所 市民文化会館(昭和町1) ※申込不要、入場無料
問合せ 高山商工会議所 ☎32-0380

高山商工会議所青年部会(高山YEG)とは・・・

青年経済人として能力向上・人格形成を目的とし、自企業の発展と共に地域社会発展を目指す青年経済人の団体で現在171人のメンバーで活動をしています。

インフルエンザにかからないように予防しましょう

インフルエンザは空気が乾燥した状態で活発に活動するため、冬は流行しやすくなります。発症すると、ほとんどの場合1週間ほどで軽快しますが、重症化すると肺炎、脳症などを引き起こすこともあります。

日頃からできるインフルエンザ予防

- 人ごみを避け、マスクを着用しましょう
- 帰宅時や食事前には手洗いうがいをしましょう
- 加湿器を使い適度な湿度を保ちましょう

インフルエンザ予防接種による予防

- 予防接種はインフルエンザを発症する可能性を減らし、もし発症しても重い症状になることを防ぎます。
- 特に高齢者や基礎疾患のある方などは、重症化する可能性が高いと考えられています。早めに予防接種を受けましょう。

問合せ 健康推進課 ☎35-3160



お知らせ

市制施行記念日

「平和への絆」の鉦打ち鳴らし

〔日時〕 11月1日(木) 正午

〔場所〕 市役所正面玄関(花岡町2)

〔問合せ〕 協働推進課 ☎35-3412

歴史文化(観光)施設市民無料公開

家族のふれあいと郷土の歴史文化に対する知識を深めることを目的に、毎年実施しています。

〔対象〕 市民の方

〔期日〕 11月18日(日)、19日(月)

※2日間の日程ですが、施設によっては無料公開日が変わります。

〔時間〕 各施設の開館時間

〔場所〕 市内の歴史文化(観光)施設

〔参加料〕 無料(無料入館券要)

※無料入館券は、市役所本庁・各支所・文化会館にて10月18日(木)から配布します。

〔問合せ〕 高山市民憲章推進協議会事務局(協働推進課内) ☎35-3412



募集

まちづくりの勉強会(第3回)

都市づくりに関する知識の向上や将来の高山を担う人材の発掘、育成などを図ります。

〔日時〕 10月31日(水) 19:30～21:30

〔場所〕 市役所(花岡町2)

テーマ『高山の未来のための都市(まち)づくり ～30年後(2050年)の高山、何を目指して生きるんや～』

〔対象〕 高校生以上で趣旨に賛同、興味がある市民

〔申込〕 10月25日(木)までにTEL・FAX・MAIL

〔問合せ〕 都市計画課 ☎57-7444 FAX35-3168

Mail : toshikeikaku@city.takayama.lg.jp

いのちの森づくり参加者募集

宮脇昭先生(横浜国立大学名誉教授)が提唱する、いのちの森づくり(植樹)を行います。

〔日時〕 11月4日(日) 13:30～15:00

集合場所等の詳細は申込者に直接連絡します。

〔場所〕 中山公園陸上競技場(山田町)

〔定員〕 50人 (参加料) 無料

〔申込〕 10月26日(金)までにTEL・FAX・MAIL

〔問合せ〕 環境政策推進課 ☎35-3533 FAX35-3169

Mail kankyouseisaku@city.takayama.lg.jp

講座・講演会

子育て支援シンポジウム

「子どもたちの願いとは」

養育困難などさまざまな事情で一時的に家族と離れて暮らす子どもたち。その前に私たちができることについて考えてみませんか。

第一部 講演

テーマ「温かく育み守られていく家庭支援とは」

第二部 パネルディスカッション

テーマ「飛驒の社会的養育を考える」

〔日時〕 11月3日(土) 13:00～16:30

〔場所〕 飛驒・世界生活文化センター(千島町)

〔申込〕 不要

〔問合せ〕 ひだ子ども家庭支援センター ぱすてる ☎37-1061

ジュニア救命士講習会

心肺蘇生法やAEDの取り扱いについて学びます。

〔対象〕 小学5年生～中学3年生

〔日時〕 11月10日(土) 10:00～11:30

〔場所〕 高山消防署2階会議室(桐生町3)

〔定員〕 約30人

〔申込〕 11月7日(水)までにTEL・HP

〔問合せ〕 救急課 ☎32-0119 広報ID 1009675

「平成31年高山市新成人を祝うつどい」の案内状を送付します

〔対象〕 平成10年4月2日から平成11年4月1日までに生まれた方

〔申込〕 10月31日(水)までに送付される案内状に同封のハガキで申し込む。なお、市外に転出されている方には1回目の転出先またはご家族に案内状を送付します。

案内状が届かない場合はお問い合わせください。

開催日 1月1日(火・祝) 上宝・奥飛驒温泉郷
1月2日(水) 一之宮、久々野、朝日・高根
1月3日(木) 国府
1月13日(日) 高山、丹生川、清見、荘川

〔問合せ〕 生涯学習課 ☎35-3155



委員会・審議会を公開しています 公開予定の委員会・審議会

開催日	会議名ほか	担当課
10月15日(月)	庁議(幹部会) 8:30～ 市役所4階 特別会議室	企画課 ☎35-3131
10月24日(水)	教育委員会 9:00～ 市役所3階 行政委員会室	教育総務課 ☎35-3153
10月25日(木)	農業委員会 13:30～ 市役所地下 市民ホール	農業委員会事務局 ☎35-3141

●傍聴は先着順となります。

●開催日時や場所が変更となる場合があります。また、議題など詳細についても担当課へお問い合わせください。

2018.10.15

就職支援セミナーin飛驒

～ブラッシュUPセミナー～

自己PRや身だしなみの基本などを学びます。

〔対象〕 正社員を目指す45歳未満の方

〔日時〕 11月15日(木) 14:00～16:00

〔場所〕 市民文化会館(昭和町1)

〔定員〕 30人

〔参加料〕 無料

〔申込〕 事前にHPで登録

〔問合せ〕 若年者地域連携事業セミナー運営事務局

☎052-589-2162

<http://partner.lec-jp.com/ti/jakunen-gifu/>

平成30年度 スキー場従業員募集

	乗鞍高原飛騨高山スキー場	ひだ舟山スノーリゾートアルコピア	モンデウス飛騨位山スノーパーク
対 象	満18歳以上の健康な方		
募集職種	<ul style="list-style-type: none"> ●リフト係、駐車場係など(20人程度) ●チケット売場・事務補助など(2人程度) ●圧雪車オペレーター(1人) 	<ul style="list-style-type: none"> ●リフト係員(20人程度) ●チケット売場(2人) ●降雪係員(12人) 	<ul style="list-style-type: none"> ●リフト係員(20人程度) ●チケット売場(2人) ●レンタル(5人) ●レストラン(10人程度) ●レジ係他(4人)
雇用期間	平成30年12月22日～平成31年3月31日 (但し、リフト営業期間とする)	平成30年12月22日～平成31年3月17日 (但し、リフト営業期間とする)	平成30年12月22日～平成31年3月3日 (但し、リフト営業期間とする)
勤務時間	午前8時15分～午後5時	午前8時～午後5時	
申込方法	11月5日(月)までに履歴書(顔写真添付)を各申込先へ(郵送可・当日必着)		
申 込 問 合 先	〒506-8555 高山市花岡町2-18 高山市 商工観光部 観光課 ☎35-3145 乗鞍高原飛騨高山スキー場 ☎31-1020	〒509-3213 高山市久々野町渚2685 (有)ひだ桃源郷 ☎52-4100 (注:観光課では受け付けません)	〒509-3505 高山市一之宮町7846-1 (一財)位山ふれあいの里 ☎53-2421 (注:観光課では受け付けません)



図書館からのお知らせ

☎市図書館「煥章館」

☎32-3096 FAX32-3098

Mail: library@library.takayama.gifu.jp

ブックスタート in 丹生川分館

☎日時 10月27日(土) 10:30～11:30
 ☎場所 市図書館丹生川分館
 (丹生川町坊方)

図書館フェスティバル

・作って知ろう! 本のしくみ講座

☎期日 11月6日(火)
 ☎期間 午前の部 10:00～11:30
 午後の部 13:30～15:00
 ☎場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)
 ☎定員 各部15人
 ☎参加料 100円(材料費)
 ☎申込 11月3日(土)までに来館、TEL・FAX・
 ハガキ・MAIL(氏名・住所・電話番号・保護者
 名(未就学児の場合のみ)を明記)

・手作りプラネタリウムで星空さんぽ☆ <プラネタリウム体験>

☎期間 10月27日(土)～11月18日(日)
 (10月31日(火)は除く)
 ☎時間 9:30～21:30
 ☎場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)

<工作教室>

☎日時 11月4日(日)、11日(日)、18日(日)
 ☎期間 14:00～15:00
 ☎場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)
 ☎対象 小学4年生以上
 (小学3年生以下は保護者同伴)
 ☎定員 各回8人(当日先着順)
 ☎参加料 250円(材料費)

・NHK制作局ディレクター

森あかり氏講演会「日常の“物語”を
 探して～テレビ番組の制作現場～」
 ☎日時 10月28日(日) 14:00～16:00
 ☎場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)
 ☎定員 100人(入場無料、申込不要)

・ハンドメイドアクセサリー教室

～本物のお花を使ったレジンアクセ
 サリーをつくろう!～
 ☎日時 11月4日(日) 14:00～16:00
 ☎場所 市図書館「煥章館」(馬場町2)
 ☎参加料 500円(材料費)
 ☎定員 60人(超えた場合は抽選)
 ☎申込 10月22日(月)までに来館、TEL・FAX・
 ハガキ・MAIL(氏名・住所・電話番号・保護者
 名(未就学児の場合のみ)を明記)

・上映会スペシャル(みんなでシネマ上映会)

☎場所 市図書館「煥章館」(馬場町2) (入場無料、申込不要)

日 時	作 品	日 時	作 品
10月27日(土) 18:00～	マンマ・ミーア!(2008年イギリス・アメリカ・109分)	11月 6日(火) 19:00～	モロッコ(1930年アメリカ・91分)
10月28日(日) 18:00～	ジョー・ブラックをよろしく(1998年アメリカ・180分)	11月 7日(水) 19:00～	ガス燈(1944年アメリカ・114分)
10月29日(月) 19:00～	ものすごくうるさくてありえないほど近い(2011年アメリカ・129分)	11月 8日(木) 19:00～	死刑台のエレベーター(1958年フランス・91分)
10月30日(火) 19:00～	ガタカ(1997年アメリカ・106分)	11月 9日(金) 19:00～	サイコ(1960年アメリカ・108分)
11月 1日(水) 19:00～	レナードの朝(1990年アメリカ・120分)	11月11日(日) 18:00～	ビューティフル・マインド(2001年アメリカ・135分)
11月 4日(土) 18:00～	シャーロック・ホームズ(2009年アメリカ・128分)	11月13日(火) 19:00～	アバウト・タイム(2013年イギリス・123分)
11月 5日(日) 19:00～	自転車泥棒(1948年イタリア・88分)	11月14日(水) 19:00～	素晴らしき哉、人生!(1946年アメリカ・130分)

お知らせ

携帯電話を使ったメール配信サービス

携帯電話で右のQRコードを読み取ることでより登録画面に進むことができます。



問合 広報情報課 ☎35-3134

義援金の募金箱を設置しています

市では、災害により被災された方を支援するために、本庁・各支所に義援金箱を設置しています。

集まった義援金は、日本赤十字社岐阜県支部を通じて被災された方々に届けられます。

義援金名称	募金箱設置期間
東日本大震災	平成31年3月29日金まで
熊本地震災害	平成31年3月29日金まで
北海道胆振東部地震災害義援金	平成31年3月29日金まで
7月豪雨災害義援金	12月28日金まで

問合 日本赤十字社高山市地区事務局(福祉課内) ☎35-3356

ふるさと納税で飛驒高山を応援してください

飛驒高山ふるさと基金への寄附受付状況(平成30年1月～9月分)

寄付件数 1,396件

寄附金総額 66,702,450円

みなさんの「想い・願い」をしっかりと受け止め、こころのふるさと飛驒高山のまちづくりに活かします。

10月1日現在の人口

()内は前年同月比

地域	総人口	男	女	世帯数
高山	62,331 (-354)	29,541 (-141)	32,790 (-213)	26,356 (178)
丹生川	4,307 (-45)	2,110 (-22)	2,197 (-23)	1,430 (2)
清見	2,373 (-54)	1,193 (-24)	1,180 (-30)	851 (-9)
荘川	1,102 (-14)	524 (0)	578 (-14)	405 (-1)
一之宮	2,492 (-39)	1,174 (-19)	1,318 (-20)	823 (-2)
久々野	3,485 (-94)	1,638 (-36)	1,847 (-58)	1,188 (-11)
朝日	1,645 (-36)	781 (-15)	864 (-21)	601 (0)
高根	324 (-16)	164 (-7)	160 (-9)	175 (-12)
国府	7,577 (-7)	3,690 (-6)	3,887 (-1)	2,579 (32)
上宝	1,637 (-50)	780 (-26)	857 (-24)	619 (-6)
奥飛驒	1,382 (36)	679 (13)	703 (23)	639 (49)
計	88,655 (-673)	42,274 (-283)	46,381 (-390)	35,666 (220)

相談

無料労働相談会

労務管理・労働保険(労災・雇用)・社会保険(年金・健康)などについて社会保険労務士が相談をお受けします。

日時 10月20日(土)

場所 エブリフレスポ店(天満町1)

申込 不要。資料持参要

問合 岐阜県社会保険労務士会
飛驒支部 ☎33-0155

犯罪被害者相談会

日時 10月24日(水) 11:00～15:00

場所 市役所(花岡町2)

当日受付 協働推進課(本庁3階)窓口へお越しください。

※相談無料、事前申込不要

問合 ぎふ犯罪被害者支援センター
☎0120-968-783

市税の休日納付相談

日時 10月28日(日) 9:00～16:00

場所 市役所(花岡町2)

問合 税務課 ☎35-3504

吃音(きつおん)無料相談会

言語が詰まって話せないことの悩みや相談に専門家が応じます。

日時 11月17日(土) 14:00～16:00

場所 旅館喜之助(新宮町)

申込 不要

問合 岐阜言友会高山支部
☎090-5036-9818

HP www.geocities.jp/gifugenyukai/

弁護士無料法律相談会

対象 市内在住の方

日時 11月20日(火) 13:00～16:00

場所 市役所(花岡町2)

定員 9人(超えた場合は抽選)

申込 11月13日(火)までにTEL

問合 福祉課 ☎35-3139
広報ID 1004899

10月・11月のこよみ

10月20日(土) リサイクル資源回収(西小PTA、新宮小PTA)

28日(日) リサイクル資源回収(北稜中PTA)

ひだ清見紅葉まつり(ウッドフォーラム飛驒)

11月1日(木) 市表彰式

3日(土) 飛驒にゆうかわ宿雛まつり(丹生川支所前)

11月10日(土) リサイクル資源回収(久々野社教)

11日(日) リサイクル資源回収(清見中PTA)

《今後の予定》

リサイクル資源回収(11月17日・中山中PTA・宮小中PTA合同)

リサイクル資源回収(11月18日・丹生川中PTA)

市民健康マラソン(11月23日)

鮮 烈デビュー! 1ラウンドTKO勝利 飛驒地区のジム初のプロボクサー 中野 精さん

今年2月に、地元ボクシングジム(杉田ボクシングジム:杉田竜平会長)に所属する中野精さん(スーパーフェザー級)が飛驒地区のジムから初のプロボクサーになりました。

プロデビュー戦を前に9月20日、國島市長が応援横断幕を贈り、激励しました。9月24日のデビュー戦では、1ラウンドで2回のダウンを奪い、見事、TKO勝利を取られました。

中野さんは、飛驒高山高校の定時制に通いながら、日々、厳しいトレーニングに打ち込んでいます。持ち味のリーチの長さを活かしたジャブとストレートで今後も勝利を重ね、日本そして世界チャンピオンになることを期待します。

今後も中野さんの応援をよろしくお願いいたします。



友 好都市ルーマニア・シビウ市 ボランティア訪問団来訪



友好都市のルーマニア・シビウ市から、秋の高山祭でボランティア観光案内を行うことを目的とした訪問団5人が9月28日から10月11日にかけて高山市を訪れました。

滞在中は市内でホームステイをしながら、市内の各観光施設等で観光案内の研修や日本の生活習慣、高山の文化・歴史を学びました。そして秋の高山祭では、訪れた観光客に観光案内を行っていただきました。

シビウ市からのボランティア訪問団の受入は、平成21年から始まり今回が6回目となります。また、高山市からシビウ市へも、毎年6月に開催されるシビウ国際演劇祭へボランティア派遣を実施しており、両市の友好交流を深めています。

守りたい人がいる
守りたいまちがある

シリーズ消防団 No.26

沼津分団長ほか31人

丹生川支団 第5分団

丹生川支団第5分団は、丹生川町の中心地域である町方、山口町内を管轄しています。

当地域は、住宅が年々増加している賑わいのある地域であり、丹生川支団第5分団には若い年齢層の団員も多く、消防団活動により培った団員間の団結力と強い絆が、地域コミュニティの活性化にもつながっています。

春秋の訓練をはじめ、防災訓練や地域イベントへの協力など、消防団活動を通じて、今後も安心して暮らせる地域づくりを目指します。これからも消防団活動にご理解とご協力をお願いします。



にゅうかわ夏祭り花火打ち上げ場所周辺の火災予防散水に当たる丹生川支団第5分団の皆さん

消防団員募集中!

詳しくは消防総務課 (☎ 34-3792) または
各支所、最寄りの消防署まで